

埼大・留学生相談室 Newsletter



Vol.04

2016年12月号

埼玉大学留学生グループが埼玉県 の伝統芸能を堪能（12月18日）

県内の素晴らしい伝統芸能に触れられる貴重な機会として、毎年彩の国さいたま芸術劇場で開催される「埼玉伝統芸能フェスティバル」に埼玉大学の留学生12名が招待されました。

今年は、「小江戸川越まつりと芸能」と題し、川越まつりや川越に受け継がれてきた伝統芸能が披露されました。



埼玉県の上田知事、出演者 の方々との記念撮影

川越まつりの山車の運行を支える川越鳶組合が「木遣り・梯子乗り・纏振り」を披露。劇場で鑑賞できる貴重な機会でした。



南田島囃子連足踊り保存会（みなみたまはやしれんあしおどりほぞんかい）による「南田島の足踊り」は明治初期に「他とは違った面白い踊りを」と、人形浄瑠璃をヒントに考えたといわれています。踊り手が、おかめとひょっとこの人形を両足に履いて、仰向けで両足を高く上げて踊ります。ちびっこ囃子連を結成して後継者育成にも力を入れているとのことでした。



埼玉県上田知事、出演者のみなさんと記念撮影！